

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		あいあいの家 ひかり				公表日	2025年3月28日		
		利用児童数				84		回収数	47
		チェック項目				ご意見	ご意見を踏まえた対応		
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない				
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	47	0	0	0	ホール、廊下、各部屋とも広く、ホールで走り回ったり、個室で静かな環境で活動できている。	のびのびとした気持ちで活動できるように一段と配慮してまいります。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	45	0	0	2	先生が多く、手厚い環境が整っている。	ホール担当、個別担当の連携がうまく取れるように配慮します。こども同士のかかわりを育てるために、職員が多いと感じた時には少し離れるなど、常に適切な人数で支援してまいります。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	46	0	0	1	個別の部屋、活動するホール、とこどもがどうい場所か理解できている。壁面や指示がシンプルでわかりやすい。	より分かりやすい環境になるように設備を整え、視覚支援等を取り入れてわかりやすく活動できるようにしていきます。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	46	1	0	0	いつも清潔で広くこどもにあわせた環境であり、居心地よく過ごしている。	清掃、換気などを十分にでき、より安心して過ごせる環境を整えていき、利用児の活動にあわせた環境設定をしていきます。	
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	43	1	0	2		こどものニーズを多方面から総合的にとらえ、職員全員で統一した支援をしていきます。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	44	0	0	3		支援プログラムは個別支援計画などの説明時に丁寧に説明したり、お便りなどでもお知らせしてまいります。	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	47	1	0	0	家庭と療育での姿を照らし合わせて、思いや考えをしっかりとみ取って作成している。	常にご家族の方と課題を共有した上でこどものニーズをしっかりとらえ計画を作成していきます。	
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	41	0	0	4		本人支援の説明に重きを置きすぎないように家族支援、移行支援についても具体的に説明してまいります。	
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	43	1	0	3	先生が違ってもきちんと申し送りされており、その支援が行われていると思う。	どの職員も支援の統一ができるように、達成可能なわかりやすい計画を立て、計画に沿った支援が行われているか常に見直してまいります。	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	43	4	0	1	1年間こどもの状況に沿って常に新しいプログラムをしています。また、こどものその日の気持ちによって取り組みを変えてくれている。	意図して同じプログラムを繰り返す視点もあるが、その日のミーティングを通してプログラムの内容や遊びの設定を振り返り、最善な提供を考え実行してまいります。	
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	20	4	10	12	保育所との関わりはないが、ほかの利用児の兄弟と関わる機会があり、良い刺激となっている。	10月のハロウィンイベントは兄弟姉妹も参加して頂けます。毎月第3・第4日曜日は当事業所を地域開放日としているので、地域のこどもたちと関わる機会があります。	
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	46	1	0	0	利用開始時に説明されている。	わかりやすく、丁寧な説明を心掛けます。	
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	47	0	0	0	半年に1回、支援計画の内容を説明してもらっている。	将来の見通しを持った上で、具体的に何を今目標にし、何をしていくのかわかりやすく説明してまいります。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	37	5	2	3	ペアレント・トレーニングはないが、研修会や月1・2回の保護者面談で日ごろの子育ての悩みを相談できている。	今後、機会を作っていきます。	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	46	1	0	0	担当の先生に2回に一度お話する機会があり、また常々お話を聞いて下さるので相互理解はできている。個別療育ではできているが、音楽療法ではできていない。	常にこどもの園や家庭の様子などをお聞きし、同じ視点を持たらと考慮しております。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	46	1	0	0	家庭での様子に対して、肯定的な言葉を下さり、様々な角度からアドバイスをいただいている、丁寧に十分支援されていると感じる。	日々の中で相談対応していますが、必要に応じて別日の相談日を設けて個別に対応してまいります。	
17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	45	1	0	1	職員により温度差を感じる時あり。担当の先生も施設の先生も親身になって話を聞いて下さいます。相談しやすい環境。	どの職員もこどもにも保護者にも共感的な支援となるように、日々、信頼関係を作っていきます。		

保護者への説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	19	10	1	11	保護者向け講演会やOGの方々のおはなし会があり、支援いただいています。兄弟支援、パパ向け勉強会をぜひしてほしい。先輩ママとの意見交流会。いろいろな先生とお話の機会があると嬉しい。	第1火曜日には、おしゃべり会として保護者会開催予定です。第3・第4日曜日は兄弟姉妹の交流ができるようにポッチャ、駄菓子屋さんをやっています。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	44	0	0	3	「何かあったらいつでも時間を作るからね」と日頃から声をかけて下さり、相談しやすい雰囲気。ほとんどの場合、すぐ対応してもらえるが、延期の場合の説明もしてもらえると嬉しい。	必要に応じて別日に相談ができることを、手紙で説明したり、個別に迅速に対応していきます。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	46	0	0	1	L I N E で連絡が取れるのありがたい。	グループ療育の時は、個別療育より直接話す機会が少ないので、内容や状況などが伝わるように配慮していきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	44	0	1	2	毎月おたよりが配布されている。	プログラム毎に毎月おたよりを出していますが、より内容が伝わりやすいようにしていきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	43	1	0	3		最善の注意のほらい、個人情報の取り扱いに注意していきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	37	3	0	7	各種マニュアルがあるかどうかわかりません。	緊急時の保護者との連絡方法、引き渡し方法等は書面で配布しております。各マニュアルの内容は面談時に説明していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	36	1	2	6	実際に訓練に参加したことはありませんが、避難先などの説明は受けています。	年に2回は全曜日に訓練ができるよう1週間訓練を実施し、利用時に全員参加していただいております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	40	0	1	6		保護者が安心して利用して頂けるように日頃から十分な備えをしています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	39	2	0	4		小さなけがや、ぶつけたことなど、お迎え時に説明しています。事故や怪我が起きないように最善の注意を払います。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	46	0	0	0	まだつたない言葉や気持ちを一生懸命くみ取って関わってくれていることを子どもが一番わかっている、不安定になることなく通っていました。	今後も安心して通えるように配慮していきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	43	4	0	0	ひかりに行きたいと言葉にするほど楽しんでる。毎回楽しみに通っているわが子を見ると、親としても安心して預けることができ、嬉しく思う。個別と集団療法の学びがあり、バランスよく子どもがとて楽しんで通っている。	どのお子さんも楽しく通っていただけるように、より良い環境づくりと療育内容に努めています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	45	2	0	0	ママ同士繋がりを持って、不安だった育児が明るく前向きにできるようになった。子どもへの支援だけでなく、親の支援も十分に下さりありがたい。日々の積み重ねでやれることが増え、本人の地震にもつながり、ひかりは欠かせない存在です。	職員一同、ご家族と一緒にひとりひとりのお子さんにとり何が大切か、日々相談しながら支援させていただくことに感謝しながらより良い支援を目指していきます。